

2021 年度実施概要

学校名

羅臼町立知床未来中学校

採択活動名

知床学（海洋教育）「地域の海を守るために私たちができること」

～知床の世界遺産を探究し、価値と魅力を発信しよう～

実施単元 ※実施した単元の数に応じて記載してください

単元名	学年	教科
1. クルージング・生態系学習	第1学年	知床学
2. 羅臼町と他地域を比較する学習	第2学年	知床学
3. 羅臼町PR活動	第3学年	知床学

取り組みの概要

本校は、持続可能な社会の実現に向けて、自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決し、これからの自分の生き方を考えるなどの資質・能力を身に付けさせるため、令和3年度のテーマを「子どもたちが伝える『羅臼』での学び、『羅臼』の魅力」として取り組んだ。

特に、羅臼町幼小中高一貫教育推進協議会における、総合学習部会「知床学」として、クルージング・生態系学習、昆布学習・羅臼町と他地域を比較する学習、羅臼町PR活動を実施した。

第1学年では、クルージング・生態系学習を行い、川や海の周辺に生息する動植物や海と森をつなぐ知床の豊かな自然の全体像について理解を深めた。また、地域の環境施設を利用した講義を通して、知床の特色ある地形により、下流域においても、上流域に見られる貴重な生物が多数存在することについて理解を深めた。

第2学年では、羅臼町が持続可能な発展を目指して、どのように関わるか考えることを目的として、同じ知床半島に所在する斜里町やスポーツと海産物を地域おこしの基軸に据えた北見市常呂町において、宿泊研修を行い、他地域と羅臼町を比較する学習を位置付けた。生徒は改めて羅臼町のよさを実感するとともに、このよさを持続可能なものにするためにできることとして、自分の考えを深めた。学習の成果は、第10回



【クルージングをしている生徒の様子】



【ユネスコスクール研究発表会の様子】

第3学年では、「知床学（海洋教育）」の集大成として、これまでの学習で培った知識・技能を活用し、仲間と協働し、「羅臼町観光パンフレット」を作成した。「羅臼町観光パンフレット」は観光施設や空港等に置かせていただくなど、生徒は目的意識・相手意識を高めながら、「羅臼町PR活動」を実施した。

生徒は「日本一の自然」、「日本最後の秘境知床 魚の城下町」、「ここから始まる感動」などの羅臼町の魅力を観光客に伝わるように表現を工夫するとともに、外国人観光客のため【パンフレット】めに全て英語で記載したパンフレットを作成した。「羅臼町観光パンフレット」の配布を通じた「羅臼町PR活動」により、羅臼町内はもとより、他地域の方々と交流を深めながら、社会性を高めるとともに、実感を伴った学びにより、学びを振り返り、自身のこれからの生き方を考えることができた。

